

【大阪府教育庁】

校務 DX 計画

令和 6 年度に校務用 ICT 環境を更新し、校務用システムのクラウド化と教職員端末機の無線化を実施した。

(1) 校務用システムのクラウド化

- ・ Microsoft 365 によるゼロトラストネットワークの導入（クラウド保存時の秘密度ラベルの導入等）
- ・ 教職員間のコミュニケーションツールとしての Microsoft 365 の積極活用（Microsoft Teams の活用等）
- ・ 統合型校務支援システムの更新

クラウド化により、場所を問わず教職員端末機からシステムを利用することができる。

(2) 教職員端末機の無線化

教職員に配備している校務用の端末機について、無線接続を可能とし、校内で持ち運びが可能な軽量端末とした。また、校外のネットワークでも利用できる仕組みを導入した。（※持ち運び可能な軽量端末への更新は令和 8 年度までに順次実施。）

今後、サポートセンターによるマニュアルの充実や情報発信、研修に加え、業務効率化のための現場支援を積極的に進めることで、教職員の負担軽減と ICT 環境の利用促進を図っていく。また、年に 1 回、教職員端末機や ICT 環境の利用についての調査を行い、より学校現場の実情に沿ったサポートを行っていく予定。